

就任 されました

このたび、市議会の臨時会にて議長、副議長が選任されました。就任された方は次のとおりです。

市議会議長【新任】

相本繁夫氏（掃山二丁目）



昭和62年小野田市議会議員初当選、通算4期。元小野田市議会議員長。

市議会副議長【新任】

一倉元信氏（千町四）



平成5年山陽町議会議員初当選、通算3期。元山陽町議会議員長。

叙位叙勲 従六位瑞宝双光章

故 田中寅雄氏（大字山川）

去る1月30日に逝去された田中寅雄氏は、旧山陽町立厚陽小学校長、埴生中学校長、旧山陽町教育委員会委員などを歴任され、教育振興に尽力されました。心からご冥福をお祈りいたします。

平成17年度 暫定予算額 についてお知らせします

山陽小野田市の平成17年度の暫定予算が決まりましたので、お知らせします。

総額は220億4,610万円となり、うち一般会計は79億3,649万3千円となりました。（下記表参照）

会計区分		予算額
一	一般会計	79億3,649万3千円
特別会計	訪問看護ステーション事業	961万8千円
	土地取得	223万4千円
	駐車場事業	515万5千円
	国民健康保険	21億3,513万2千円
	介護保険	11億8,393万円
	老人医療	28億8,428万6千円
	地方卸売市場事業	554万8千円
	下水道事業	1億7,601万円
	農業集落排水事業	821万1千円
企業計	小型自動車競走事業	51億1,136万6千円
	水道事業	3億9,689万4千円
	工業用水道事業	9,113万1千円
	病院事業	21億9万2千円

予算作成にあたっての基本的な考え方

- 4月から7月まで4か月分の経常経費（人件費、物件費、公債費等）、他会計への貸付金、繰出金を暫定予算として計上しています。
- 保険料、金融機関預託金など年間所要額を一括支払いするものについては、1年分を計上し、公債費については7月末までに償還日が到来するものについてのみ計上しています。市税、地方譲与税、地方交付税等一般財源収入についても、7月末までに歳入が見込まれるものについてのみ計上しています。
- 政策的経費を盛り込んだ本予算については、新市長の予算査定により編成が行われる予定です。